

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
おかいものごっこ ～買い物カード～	小	グループ学習 高学年アザラシ (国語・算数)	露野潤子

<ねらい>

- ・作るものをイメージしながら活動に取り組む。
- ・マッチングしたり、簡単な数を数えたりすることに見通しを持って取り組む。

<児童の活動内容>

- ・買い物ごっこに使う物をカードを見て選び、並べられた小模型とマッチングできるように、カードを作製した。
- ・カードは毎回ラミネーターで作製し、機械の操作方法について説明をしながら取り組んだ。
- ・輪投げの的としても活用し、自分が入れた的に貼ったカードで買い物に使うカードを決めてマッチングさせるようにした。

<良かった点>

- ・毎回取り組むことで、自分のカードをきれいに作りたいという思いが高まり、機械に丁寧に入れたり、ラミネートフィルムにまっすぐはさんだりすることを意識させることができた。
- ・カードと模型をマッチングさせることで、個数や伝えられた物の名前を覚えることができた。

<改善点>

- ・グループの人数が多く、ラミネーターにかける時間が長くなり、単調な取り組みになったため、待ち時間が増えてしまった。ラミネーターにかける間に取り組む活動の工夫も必要だと感じた。



作製したカード



マッチングさせた模型

<その他>

- ・材料
ラミネートフィルム・カード用プリント・はさみ・ラミネーター
- ・費用（購入先）
ラミネーターフィルム代100円程度（カインズ）